

社会福祉法人 わらしべの里通信

天高く 馬肥ゆる 秋

第3号(通巻17号)

発行日 2003年11月01日

評議委員会の設置と 春から夏にかけての動き

春の一日

春は桜が咲きお花見には最高の季節ですね。わらしべの家では、4月4日(金)の午後レクリエーションの時間を利用して、4月から新しく加わった仲間2名(2頁に紹介)の歓迎会を兼ねて、仲間と職員らあわせて35人で栃木市内の永野川公園にお花見に行きました。天気は晴天に恵まれましたが少し肌寒く、桜はまだつぼみのままだが多く



“お花見”というのにはちょっと早かったかなという感じでした。「でも、せっかくだから」と、栄養士さん達が作った、おにぎりや焼きとり、ポテトフライなどのお弁当をみんなで「外で食べるお弁当はおいしいね。」と楽しく話しながら食べました。



お弁当を食べた後は、野球やサッカーをしたり、陽春の永野川河川敷の散歩をしたりと、人それぞれ暖かな春の陽射しを受けながらゆっくりとした午後のひとときを楽しく過ごしました。来年は、ぜひ、桜が満開の時に来たいという思いを胸に、仲間達は早くも来年のお花見に期待を寄せ楽しみに待っています。(3項に春の記事)

じゃがいも畑作業

まだ梅雨明けしていない7月4日(金)の初夏の午後、この日は天候にも恵まれ30度にも達する暑い日でしたが、気持ちの良い汗をながしながら、わらしべの家の仲間や職員のみならず、いも掘り体験をしました。昨年に続き2回目でしたので、仲間も慣れた手つきで作業を行っていました。



おっきなじゃがいもが採れたよ!!

土の中からは大小のじゃがいもが次々と顔を出し、皆はしゃぎながら楽しく掘りました。掘ったじゃがいもは皆で分けあったり、わ

わらしべの里評議員構成

社会福祉法人わらしべの里の運営が適正に行われているかなどを、第三者の方達が客観的に評議し意見を具申するのが評議員会です。わらしべの評議員には次の方々にご就任頂いております。今後ともよろしくお願いいたします。

【任期 平成15年4月1日～
平成17年3月31日】

青木浩一郎((地域福祉ボランティア
(リンゴの会代表))

阿部道夫 (ネットワークとちぎ理事長)

石原 正 (保護者会)

岡田武夫 (栃木市社会福祉課長)

石澤静江 (スポーツ・インストラクター)

小沼新作 (学識経験者・
マロニエ医療福祉専門学校長)

坂巻章弘 ((株)坂巻本店・常務取締役
わらしべの家作業科目提供会社)

鈴木由紀子(地域福祉ボランティア
NPO栃木県シニアセンター運営委員)

関口延二 (民生・児童委員)

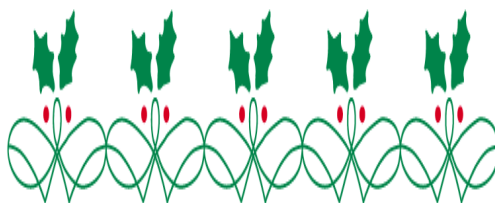
野尻幹雄 (保護者会会長)

氏家利男 (地域の自治会副会長)

茂呂久美子((地域福祉ボランティア
(朗読の会代表))

渡邊全一 (学識経験者・
専門学校講師)

(敬称略 50音順)



わらしべの里が社会福祉法人となり、運営している認可施設わらしべの家も今年の4月から定員どおりの25人の仲間達が毎日元気に通ってきている。これまで長年福祉施設のサービスに接していなかった在宅の障害ある人達が新しく利用者に加わった。

それに対応する職員は(施設長・栄養士等含む)9名もいる。仲間たちもすっかり慣れてきてわらしべの日常のスケジュールを楽しんでいる。それぞれの個性の違いは大きいですが、それを輝かせるようにここでは努力している。

4月28日(月)に、遠くネパールでJICA(国際協力事業団)の派遣職員として活動している女性が訪問された。一日だけだが仲間たちと仕事したり、お喋りと食事をしていった。その夜のうちに「わらしべの家訪問記」をメールで送ってくれた。わらしべの家の仲間はとても明るく職員もきびきび働き接していたと、書いてあった。

この訪問記の全文と写真はその方の了解を得た上で、別記わらしべの里のホームページに掲載されている。できる方はおよみいただければ、幸いです。
(金坂)



わらしべ情報産直便

4月1日から、新たに2人の仲間がわらしべに加わり、現在は定員一杯の25名になりました。個性的な仲間達と9名の愉快的な職員達で、今まで以上に明るく元気よく毎日楽しく仕事をし、いきいきと生活やレクリエーションをしながらすごしています。

また、新年度に当たり利用者の自治組織「仲間の会」において、新しく利用者の規則を制定しました。この背景として、現在は仲間達も増えたため、いままでのように「家族的な雰囲気」という良い部分も残り、さらにより一層“仲間の皆が楽しく過ごせるように”という考えから一定の約束事を決めようという考えから生まれました。(6面に掲載)

そして、今回お届けする内容は、新しい仲間達を迎えたわらしべの仲間たちの様子をお伝えするとともに、今回は新たな試みとして、“パソ工房特別取材班”より仲間の全員へ「普段、わらしべの生活で感じていること」をテーマにアンケートを取りましたので、そのアンケート結果の集計をご紹介します。まずは新しい仲間の紹介から…。



～4月4日のお花見レクより～
「栄養士とお昼寝する仲間」

—新しい仲間のご紹介—

今年4月1日から、新しくお二人の方がわらしべのメンバーとして加わりました。

一人目は、今年栃木養護学校を卒業したA君(男性)です。A君は大の野球好きで、休み時間などでは仲間や職員と一緒に野球をしたり、カラオケで好きな唄は「演歌系」の、“渋いスポーツマン!”といった感じの方です。

次にお二人目の新メンバーは、以前はわらしべの仲間として働いていました。一時期、わらしべを離れて一般就労などをしておりました。そして、4月から再びわらしべの仲間入りをされたBさん(女性)です。元々わらしべの仲間だったBさんは、お仕事に関してはベテランクラスで、他の仲間からも厚い信頼があります。

—仲間へのアンケートから—

今回の特別企画である仲間へのアンケート、「普段、わらしべの生活で感じていること」をテーマに取材した結果を、非常に簡単ですがパソ工房なりに要約してみました。



質問内容は、①現在のわらしべの雰囲気は？②仕事について、③給食について、の3点を仲間達に質問してみました。

(質問方法:アンケート記述方式、配布数23 有効回答数20)

質問①に対する仲間達の答えは、「みんな明るくて楽しい」、「毎日が楽しいです」などの「明るい・楽しい」という答えが20件の100%(有効回答数に対して)満足という回答でした。つまり、ほぼ全員の仲間たちがわらしべでの生活を満喫しているということでしょうか。

質問②に対する答えは、「やりがいがある」や「自分が飽きないように工夫をして仕事をしないとだめ」、「面白く楽しいです」などの意見が大半を占めました。参考までに現在の作業に対する人員配置は、お線香作業等19名(76%)さをり織り作業専属3名(12%)、パソコン作業専属3名(12%)の配置です。(但し、作業に応じて人員の配置変更有り)

質問③に対する答えは、「美味しいです」という意見が大半を占めましたが、一部、「おいしい時もあったが、まずかった時もあった」という正直な意見もあつたり、「好き嫌が多いので、何でも食べられるように頑張りたいです」という意見もありました。この結果に対して、「仲間達の健康を考え、毎日美味しい給食を作ります」という調理スタッフ一同からのコメントを頂きました。

以上、新しいメンバーも加わり、25人の仲間と8人の職員、そして、金坂施設長と癒し犬チップの34人と1匹で毎日明るく生活し、元気一杯仕事をしています。

(パソ工房取材班 渡邊、小谷)

わらしべ 春のひととき

～わらしべにインフルエンザの猛威～

今年の1月中旬に、仲間達の間でインフルエンザが流行しました。仲間達をはじめ職員達も感染予防のためにうがいをごまめに行い、またマスクを着用しインフルエンザの集団感染防止に努めました。



しかし、猛威はとどまらず、1月23日(木)は仲間の3分の2までが欠席や早退が相次ぎ、翌日は急遽臨時休業にまで追い込まれました。

「仲間の会」にて誕生会の毎月開催も決定！

また1月には、利用者自治会組織「仲間の会」で“誕生会を毎月第3金曜日に行う”と全会一致で議決し、その月が誕生日の仲間や職員へのお祝いを食堂で行うようになりました。



誕生会は、その月の誕生日になった人が挨拶をしたり、カラオケで“のど自慢”を披露したりと皆でお祝いしあいます。

そして、会の最後に、羊毛で出来たマスコット人形が誕生者にプレゼントされます。この人形は数種類ありプレゼントされた人は一様に「かわいい！。1つ年取るのは嫌だけど、これをもらえるとと思うと誕生日が楽しみです。」と大変評判のようです。

無病息災願って「福は内、鬼は外」

2月3日(月)は節分の日です。この節分の日には豆まきをやると、「この1年間は病気などにかからない」という言い伝えがあります。この日は午後2時から全員で豆まきを行いました。



仲間全員「鬼」のお面をつけて、鬼役の職員めがけ「鬼は外、福は内」と皆で豆を撒きあい、あちこちで「いたい、イタイ」という声も入り混じり、鬼と邪気を払いました。その後、テーブルに座り豆をそれぞれ自分の歳の数だけ食べて「無病息災」を願いました。

鬼が玄関に。「さあ、まめぶつけて」

「わらしべの宴は、仲間の幸せを願うもの」

～ひな祭りより～

3月3日(月)はひな祭りでしたね。今までは御雛様を飾って歌を歌っていただけでしたが、今年からは調理スタッフを中心としたメンバーでひな祭りを開催することになりました。



かわいい手作りひな人形を各テーブルごとに飾りました。

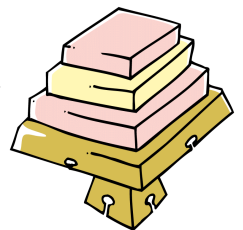
午後3時前に仲間たちは食堂に集まり、一人一人に“雛あられ”や“甘酒”が配られ、皆で楽しい「おしゃべり」をしながら時間まで飲んだり食べたりしました。

その後、栄養士より「甘酒を飲んだ後の紙コップの裏に、おやつ」



桜餅のお味はいかが？

の名前が書いてあります。」その事を仲間たちに話すと、皆一様に沸き上がり、甘酒をゆっくり飲み干したあと、「もう1個のおやつは何かなあ～」と言いながら、コップの裏をのぞき込む姿があちらこちらに見え、コップの裏を見た後、自分のおやつの結果に、食堂は仲間たちの歓声とため息が入り混じりました。



この“ひな祭り”は、女の子の成長と幸せを願うお祭りですね。今回の企画者でもあり実行者の一人である栄養士は、「わらしべの宴は、仲間の幸せを願うもの」というコメントを発表し今年のひな祭りに工夫を凝らした、とのことでした。

終了後、多くの仲間たちからは「楽しかった。また来年も楽しみ」という喜びの声が多数集まり、仲間の笑顔に職員一同嬉しさを実感しました。



仲間たちの夏2003



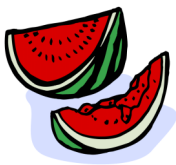
～七夕祭り～

7月7日(月)午後3時から食堂にて七夕祭りを行いました。各自願いを込めて書いた短冊を竹に飾った後、星の

形をしたおせんべいや三色ゼリーのおやつを食べながら織姫と彦星の1年ぶりの再会を仲間たちでお祝いしました。果たして、織姫と彦星に願いは通じたのでしょうか!?



願いは通じるかな～



栃木富士産業様 夏祭り



わらしべの近所にある大手自動車工場の「栃木富士産業」様で、8月23日(土)の夕刻から「栃木富士産業夏祭り」が開催されました。このお祭りは工場の敷地内で行われます。その中庭を利用し栃木富士産業の従業員の方たちがヤキソバやかき氷などの模擬店を多数出店します。その模擬店の中に栃木富士産業様のご好意でわらしべの里も毎年「お好み焼き」の模擬店を出店させて頂いております。

当日は昼頃からお好み焼きの仕込みなどを行い、夕方には開店のため現地に移動し、最終準備を行います。その頃から多くのお客様が工場の庭に足を運び始めます。

午後5時、いよいよ夏祭りの開幕です。軽快な音楽で開幕し、祭りの熱気が会場を包み人々の興奮を盛り上げます。また、各模擬店も活気付きはじめ、わらしべお好み焼き店も多くのお客さんにご来店いただき大繁盛しました。



お店の熱気は凄い!!

そして、フィナーレを飾る打ち上げ花火で祭りは最高潮に達します。

花火が夜空に消え行くとともに、今年の夏に終わりを告げました。

「音楽コンサート」

8月28日(木)壬生町中央公民館へ“JOY倶楽部コンサート inとちぎ”(主催 財団法人日本ダウン症協会栃木支部)を聴きに行きました。



正式名称“JOY倶楽部ミュージックア

ンサンブル”は、福岡県にある(社)福岡障害者文化事業協会が運営する「知的障害者通所授産施設JOY倶楽部プラザ」の知的障害をもつ20名のメンバーが、クラシックやラテン音楽、映画やテレビのテーマ曲などを演奏しているプロ奏者の方たちです。

さて今回のコンサートの主な曲目は、「ルパン三世～インポッシブル」のアクション・メドレーや、「コンドルは飛んでいく」のペルー民謡、「タやけこやけ」や「ふるさと」などの日本の懐かしの童謡と、アニメ映画「天空の城ラピュタより『君をのせて』」など全11曲を演奏しました。

途中、客席で音楽を聴いている同じ知的ハンディキャップを持つお客さんたちも、JOY倶楽部メンバーの声かけでステージの前に集まり曲に乗りながら踊るなど、コンサート会場は終始盛り上がり最後まで楽しく過ごせました。

コンサート終了後も興奮は醒めず、帰りの車内でもコンサートの話でもちきりとなり、とってもにぎやかな帰り道となりました。

☆9月のできごと☆



9月11日(木)はお月見レクと誕生会レクのコラボレーション・レクリエーションを行いました。

また、今月は市内の各中学校より「職場体験学習」で、中学生の生徒さん計5名が来所して仲間たちと交流を図ったり、9月15日は地域の高齢者の方を招いて敬老会を開催するなど企画が盛りだくさんの1ヶ月でした。



体験学習中…



法人本部会計

収支決算書

2003(平成15)年3月31日現在(単位:円)

借方		貸金	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	121,280	寄付金収入	1,472,308
役員報酬	121,280	寄付金収入	1,472,308
事務費支出	122,348	受取利息配当金収入	12
旅費交通費	18,490	受取利息配当金収入	12
会議費	7,350		
業務委託費	70,308		
租税公課	2,000		
雑誌	24,200		
小計	243,628		
当期繰越金	1,228,692		
合計	1,472,320	合計	1,472,320

社会福祉法人わらしべの里

貸借対照表

2003(平成15)年3月31日現在(単位:円)

借方		貸金	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,245,278	流動負債	1,152,689
現金預金	1,099,828	未払金	534,817
未収金	145,450	預り金	617,872
固定資産	32,567,872	固定負債	1,552,680
基本財産	24,600,554	長期運営資金借入金	1,000,000
建物	20,683,354	退職給与引当金	552,680
土地	3,917,200	負債の部合計	2,705,369
その他の固定資産	7,967,318	純財産の部	
構築物	2,522,875	基本金	9,417,200
車両運搬具	2,116,575	基本金	9,417,200
器具及び備品	1,934,388	国庫補助金等特別積立金	17,395,501
その他の固定資産	1,393,480	国庫補助金等特別積立金	17,395,501
		次期繰越活動収支差額	4,295,080
		次期繰越活動収支差額	4,295,080
		(うち当期経営活動収支差額)	957,942
		純財産合計	31,107,781
資産の部合計	33,813,150	負債及び純財産の部合計	33,813,150

わらしべの家

収支決算書

2003(平成15)年3月31日現在(単位:円)

借方		貸金	
科目	金額	科目	金額
授産事業支出	1,589,351	授産事業収入	1,841,391
請負事業支出	1,459,918	請負事業収入	1,711,980
自主製品事業支出	82,456	自主製品事業収入	92,111
IT事業支出	46,977	IT事業収入	37,300
人件費支出	15,178,931	措置費収入	20,139,975
職員棒給	9,763,200	事務費収入	17,778,825
職員諸手当	1,678,441	事業費収入	2,361,150
非常勤職員給与	1,253,200	経常経費補助金収入	5,600,000
退職金	834,288	経常経費補助金収入	5,600,000
退職共済掛金	192,630	寄附金収入	779,800
法定福利費	1,457,172	寄附金収入	779,800
事務費支出	4,270,209	雑収入	1,120,800
福利厚生費	104,076	雑収入	1,120,800
旅費交通費	170,555	受取利息配当金収入	36
研修費	14,000	受取利息配当金収入	36
消耗品費	108,251	施設整備等補助金収入	12,467,000
器具什器費	57,750	施設整備等補助金収入	10,970,000
印刷製本費	276,954	設備整備補助金収入	1,497,000
水道光熱水費	205,796	施設整備等寄附金収入	1,925,100
燃料費	31,474	施設整備等寄附金収入	1,925,100
修繕費	420,486		
通信運搬費	125,083		
会議費	6,090		
広報費	128,122		
業務委託費	1,056,606		
手数料	128,320		
損害保険料	747,940		
賃借料	557,508		
雑費	131,198		
事業費支出	4,319,489		
給食費	1,133,209		

この予算に関する資料は公的資金を頂いている福祉団体として「情報公開の原則」から発表しているものです

ディケアー希望

収支決算書

2003(平成15)年3月31日現在(単位:円)

借方		貸金	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	3,142,531	経常経費補助金収入	4,854,230
職員棒給	2,398,300	経常経費補助金収入	4,854,230
職員諸手当	370,000	雑収入	240
退職共済掛金	34,860	雑収入	240
法定福利費	339,371	受取利息配当金収入	20
事務費支出	754,063	受取利息配当金収入	20
旅費交通費	22,950		
研修費	22,000		
消耗品費	150,987		
修繕費	18,522		
通信運搬費	83,759		
業務委託費	79,100		
手数料	3,635		
損害保険料	132,810		
賃借料	134,820		
租税公課	29,900		
雑費	75,580		
事業費支出	845,684		
保健衛生費	7,928		
教養娯楽費	37,983		
日用品費	13,528		
水道光熱水費	59,241		
燃料費	42,687		
消耗品費	7,360		
器具什器費	9,870		

社会福祉法人『わらしべの里通信』第3号
(通巻17号)

発行元 社会福祉法人わらしべの里
〒328-0011

栃木市大宮町2708-3

発行責任者 金坂 直仁

編集 『パソ工房』

電話 0282-27-1627

Fax 0282-27-1675

E-mail warasi-nk@cc9.ne.jp

http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/

新年度から「仲間の会」で「仲間のやくそく
10ヶ条」を決めました。

なかま じゅっかじょう
仲間のやくそく10ヶ条

- 1 いつも 大きな声であいさつをしましょう
おお こえ
- 2 遅刻をしないようにしましょう
ちこく
- 3 タイムカードは 自分で押しましょう
じぶん お
- 4 作業時間や日常生活の 時間を守りましょう
さぎょうじかん にちじょうせいかつ じかん まも
- 5 仲間同士けんかをしないで 仲良くすごしま
しょう
なかまどうし なかよ
- 6 正しい言葉でお話しましょう
ただ ことば はな
- 7 給食の 好き嫌いをしないようにしましょう
きゅうしょく す きら
- 8 お金や物の 貸し借りをしないようにしましょう
かね もの か か
- 9 自分のことは自分でしましょう
じぶん じぶん
- 10 わからないことや困ったことがあったら、す
しよくいん しつもん
ぐに職員に質問しましょう

“ホームページや機関紙を作りたいあなた！”

「パソ工房」では、ホームページや機関紙などの作成
を行っております。

モットーは「見やすくて分かりやすい」デザイン！

☆☆☆『ホームページや機関紙を作りたいけどどう
やればいいのか？』と悩んでいるそのあなた！今す
ぐパソ工房にアクセス！☆☆☆

http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/

E-mail warashi-hope@cc9.ne.jp

問合せ TEL 0282-27-1627 FAX 0282-27-1675

「未来の自分へ」

仲間 K.F

今までの自分は情けがあったら引きずっていいが残
る経験をしてスゴク悔しいことを味わいました。
だけど、後になってその場に戻れないのが気づい
て、今の自分になるべく終わったことは戻れないのを
知って、我慢を知りました。
後、積極性を身につけたい。
好きな女性にも、言われると今までの二人の想い
でがーになるのが
怖いので言わないで今までの状況を維持するしか
ないなあーと思います。
なので、自分で積極心を持って言いたい事を言う。
交換日誌をやりたい。

(加筆・修正無し)



3月9日に
職員の橋
本充友が
入籍致し
ました。お
幸せに！

～編集後記～

今年度がスタートして、早半年が過ぎました。

さて、今回のわらしべの里通信第3号(通巻17号)は
春号と夏号の合併号となりました。大変遅くなりましたが、
今後とも年に4回は発行したいと思いますので、これ
からも「わらしべの里通信」を宜しくお願いします。
(渡邊)

今回、新編集長に依頼されて9ヶ月ぶりに紙面の校正
作業のお手伝いということで、「新聞製作」に戻ってまい
りまして、「いやはや、懐かしい〜…」の一言です。

以前は機関紙の作成のほとんどは私一人で行って
おりましたが、現在は「パソ工房」全体で行っていて、考
え方も一人一人様々です。それだけに最近の良いものが
出来たと思っています。

また“わらしべの里ホームページ”ですが、皆さんど
んアクセスして、ぜひ掲示板に書き込んでいただき一
緒に盛り上げませんか？。

(小谷)